「再生ガラス骨材推進協議会」（RGAC）設立のご案内（2026 年 9 月 1 日）

お客様各位

弊社製品をご愛顧いただき、まことにありがとうございます。

弊社は、太陽光パネル大量廃棄に備えて、廃棄太陽光パネル解体装置 PV リサイクルハンマーの開発と並行して、パネル表面ガラスを即時脱型コンクリート製品（CP）用再生骨材として再資源化することを目標に様々な実験をして、最適な再生ガラス骨材（RGA）の品質やその適切な使用方法、そして、RGA を使用した CP の品質などに関して、2021 年 11 月にガイドライン（案）の作成を完了しました。

これを契機に、実験にご協力いただいた CP メーカーなどのご賛同者に、RGA の使用を促進する CP メーカーの団体設立を呼びかけ、2022 年 1 月 20 日には正式に団体設立を CP 業界に告知して仲間を募り具体的な活動を始めております。現在、その団体は「即時脱型コンクリート製品研究会」（CPI）として CP 業界だけでなく、環境省や経産省、そしてリサイクラーの皆様方にもご認知されてきております。昨年初めごろには、関東圏のある県の公園プロジェクトで、県知事から RGA を使用した舗装用 CP を使用するようご担当部署にご指示があり、ご担当部署から CPI 事務局を務める弊社へ直接コンタクトがありました。ご担当部署に CPI の活動、CP 製造に最適な RGA の品質とそれを適正に使用した高品質 CP 製造法等を説明し、その後もフォローを続けた結果、先月 CPI 会員へ発注する旨ご連絡がありました。

CPI では、より安心して多くの RGA を CP メーカーに使用してもらう強力な会員への支援策として、「即時脱型コンクリート製品用再生ガラス骨材」の JIS 化を日本規格協会（JSA）に（一社）ガラス再資源化協議会と共同でお願いし、大学の先生方のご協力も得て進めています。JIS 化は廃棄太陽光パネルリサイクルに取り組まれる皆様方に大きなプラスになると信じます。

この度、再生ガラス骨材推進協議会（RGAC）を設立した目的は、

① CP メーカーが安心して使用できる品質の RGA を RGAC 会員に製造していただく、

② CPI と一緒になって JIS 申請レベルの RGA の品質維持と普及を推進する、

ということです。 RGAC 会員各位の営業面でのご支援に弊社と CPI は尽力いたします。RGAC は、CPI と RGAC 相互の交流を主な活動とし、事務局も弊社が担当しますので、会費は不要で研修会のようなイベントの経費のみご参加者ご負担となります。

RGAC へのご加入にご賛同の方は、添付の加入申込書にご記載のうえご返信下さい。

尚、CPI は 10 月 20 日（火）京都タワーホテルにて第 6 回総会を開催します。講演会とランチ交流会はオープンで非会員の方々もご参加いただけます。ぜひ cpi-jp.com をご検索して頂き、講演会やランチ交流会にご参加下さい。できれば CPI へのご加入もご検討下さい。

株式会社タイガーチヨダ取締役会長　北原哲五郎　（CPI 代表理事）